

海南海草医療と介護の連携推進会議研修会

(海南省地域ケア会議(介護を考える会)全体会)

和歌山県は高齢化が進んでおり、高齢化率(65歳以上)は29.5%で全国6位、近畿府県では1位となっています。

海草海南地方の高齢化はさらに進んでおり、高齢化率は海南省33.3%(県内14位)、紀美野町41.4%(県内4位)と県内市町村の中でも高齢化が進んでいる地域となっています。(H27.1.1現在)

高齢者が要介護状態となっても、可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が重要です。

三重県桑名市では「桑名市地域包括ケア計画」を策定し～「全員参加型」で「地域支え合い体制づくり」～と位置づけ、地域包括ケアシステム構築に取り組まれています。

今回の研修で桑名市の取り組みについてお話を聴き、私達にできることを考えてみませんか。

- 日時 平成28年3月12日(土)
受付13時30分～
講演14時～
- 場所 海南省海南保健福祉センター
海南省日方1519-10
- 対象者 高齢者の支援を行っている医療・保健・
介護・福祉関係者等
- 定員 130人
- 参加費 無料



講演 14:00～ 「桑名市における『地域包括ケアシステム』への取り組みについて」

講師

桑名市中央地域包括支援センター
社会福祉士 西村健二氏

15:30～ 海南省地域ケア会議各部会事業報告

- 場所 海南省海南保健福祉センター
海南省日方1519-10



